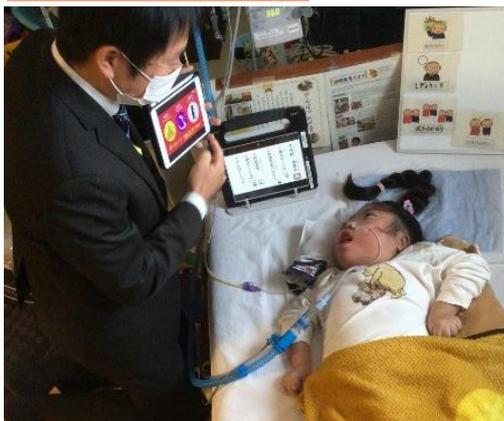


訪問教育だより

訪問教育だより第5号
令和8年2月24日発行

1月、2月上旬は、冬の言葉や冬の遊びを多く学習しました。冬の食べ物のおいしさや感触をよく感じながら学習する中で、言葉とつながってきて、本を読んだときに「あ!知ってる」と気付くことができるようになってきました。

第3学期始業式



3学期の始業式は、教頭先生が来ていただきました。

教頭先生のお話を「はい」とうなずきながら、よく聞いていました。干支の詳しい話や、午についての話、上五島に船で行った話をよく聞いていました。

Eテレの0655を観てみたくまりました。



国語科

「季節のことば 冬」



冬の言葉を学習しました。まず、お正月をすぎたばかりだったので、「おせち」の絵本を読みました。「おせち」に出てくる料理を一つ一つよく見ていました。

出てきたおせち料理の中から、れんこん、黒豆、金時豆、かまぼこのにおいしさや感触を感じました。

たくさん触れた後に、教師が「どれが好きだった。」と尋ねると、金時豆でうなずいて応えました。

絵本「おもち!」も読んで、大福もちに触れました。ふわふわ、もちもちで気持ち良かったようで、ぎゅっと力を入れたり握り続けたりできました。



「ゆきみちさんぽ」を読んで、主人公と同じ格好をしてみました。とても温かくて、気持ち良くなりました。



国語科 いろいろな筆記具で書こう



筆と墨を使って、書初めをしました。家庭でいつも言われている「体力温存」という言葉が気に入った様子でした。「健康」や「元気」も提案しましたが、「体力温存がいい」と伝えてくれました。大切な「家族」も書きたいということで、二つの言葉を書きました。



図画工作科

「いっしょにあそぼう ぱくぱくくん」



紙袋で「ねこ」を作りたい!と決めて、目をクレパスで描き、鼻、ひげ、耳の順に位置を決めて作りました。仕上がりは、「……うん、かわいい」と少し間がありましたが、うなずいて、納得の出来だったようです。

「すきまちゃんの すきなすきま」



粘土に好きな色を付け、手でぎゅっと握って「すきまちゃん」を作りました。どこのすきまに置こうかな…と考え中です。

算数科

「どんなかたちかな」

ものの形に気付く学習をしました。触っていると、「ビー玉はころころ転がっていくけれど、積み木は転がらないな…」と、転がるビー玉に気付いて表情を変えたり、積み木が積みあがっていくのに注目したりすることができました。



複数訪問



自立活動専任に来てもらい、自立活動の学習で、座位や身体各部位のゆるめを頑張りました。一年間の成果を見てもらいました。この日は節分の前日で、朝の会で鬼が登場!少し緊張していましたが、ボールでやっつけて、ほっとしていました。

養護教諭が身体測定に来てくれたときは、じっと身長と体重を測るのを、動きを止めて待っていました。

